

# 北斎とライバルたち

前期:2022年4月22日(金)~5月22日(日) 後期:5月27日(金)~6月26日(日)

※ 期間中、展示替えをおこないます。差しつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※ 記載してあるもの以外、太田記念美術館所蔵です。

太田記念美術館

	絵師名	作品名	所蔵	年代	前	後
					期	期
					①	②
1	葛飾北斎	富嶽三十六景 凱風快晴		天保元~4年頃		
2	葛飾北斎	富嶽三十六景 尾州不二見原		天保元~4年頃		
3	葛飾北斎	富嶽三十六景 駿州江尻		天保元~4年頃		
4	葛飾北斎	富嶽三十六景 常州牛堀		天保元~4年頃		
5	葛飾北斎	富嶽三十六景 青山円座松		天保元~4年頃		
6	葛飾北斎	富嶽三十六景 東海道吉田		天保元~4年頃		
7	葛飾北斎	富嶽三十六景 登戸浦		天保元~4年頃		
8	歌川広重	富士三十六景 相模江之島入口		安政5年4月		
9	歌川国貞(三代豊国)・歌川広景	東都富士三十六景 深川		万延元年3月		
10	葛飾北斎	富嶽三十六景 武州玉川		天保元~4年頃		
11	二代歌川豊国	名勝八景 玉川秋月		天保4~5年頃		
12	歌川広重	富士三十六景 武蔵多満川		安政5年4月		
13	葛飾北斎	富嶽三十六景 東海道江尻田子の浦略図		天保元~4年頃		
14	葛飾北斎	富嶽三十六景 上総ノ海路		天保元~4年頃		
15	葛飾北斎	富嶽三十六景 武陽佃島		天保元~4年頃		
16	溪斎英泉	江戸八景 芝浦の帰帆		天保14~弘化3年		
17	歌川広重	富士三十六景 東都佃沖		安政5年4月		
18	葛飾北斎	富嶽三十六景 東海道品川御殿山ノ不二		天保元~4年頃		
19	葛飾北斎	富嶽三十六景 東都駿台		天保元~4年頃		
20	葛飾北斎	富嶽三十六景 相州仲原		天保元~4年頃		
21	葛飾北斎	富嶽三十六景 従千住花街眺望ノ不二		天保元~4年頃		
22	葛飾北斎	富嶽三十六景 東海道程ヶ谷		天保元~4年頃		
23	歌川広重	東海道十五 五十三次 吉原 名所左り不二		弘化4~嘉永5年		
24	歌川国芳	東海道五拾三駅三宿名所 原から蒲原まで三宿		天保5~6年頃		
25	葛飾北斎	富嶽三十六景 相州箱根湖水		天保元~4年頃		
26	歌川広重	富士三十六景 はこねの湖すい		安政5年4月		
27	葛飾北斎	富嶽三十六景 山下白雨		天保元~4年頃		
28	葛飾北斎	富嶽三十六景 甲州三坂水面		天保元~4年頃		
29	葛飾北斎	富嶽三十六景 五百らかん寺さゝみどう		天保元~4年頃		
30	葛飾北斎	富嶽三十六景 穂田の水車		天保元~4年頃		
31	葛飾北斎	富嶽三十六景 武州千住		天保元~4年頃		
32	葛飾北斎	富嶽三十六景 駿州片倉茶園ノ不二		天保元~4年頃		
33	葛飾北斎	富嶽三十六景 神奈川沖浪裏		天保元~4年頃		
34	歌川広重	富士三十六景 武蔵本牧のはな		安政5年4月		
35	歌川広重	不二三十六景 相模七里か浜風波		嘉永5年頃		
36	葛飾北斎	富嶽三十六景 相州七里浜		天保元~4年頃		
37	昇亭北寿	江之嶋七里ヶ浜		文化元~6年頃		
38	歌川広重	富士三十六景 相模七里が浜		安政5年4月		
39	葛飾北斎	富嶽三十六景 相州江の島		天保元~4年頃		
40	二代歌川豊国	名勝八景 江嶋晴風		天保4~5年頃		
41	葛飾北斎	富嶽三十六景 東海道金谷ノ不二		天保元~4年頃		
42	葛飾北斎	富嶽三十六景 御厩川岸より両国橋夕陽見		天保元~4年頃		
43	歌川広重	富士三十六景 東都両ごく		安政5年4月		
44	葛飾北斎	富嶽三十六景 信州諏訪湖		天保元~4年頃		
45	歌川広重	富士三十六景 信州諏訪の湖		安政5年4月		
46	葛飾北斎	富嶽三十六景 江戸日本橋		天保元~4年頃		
47	歌川広重	江戸名所橋尽 日本橋		天保末期頃		
48	沢雪嶠	浮絵 日本橋着市之図		文化頃		
49	葛飾北斎	富嶽三十六景 身延川裏不二		天保元~4年頃		
50	葛飾北斎	富嶽三十六景 甲州犬目峠		天保元~4年頃		
51	歌川広重	富士三十六景 甲斐犬目峠		安政5年4月		
52	葛飾北斎	富嶽三十六景 深川万年橋下		天保元~4年頃		
53	歌川国芳	東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望		天保14年頃		
54	歌川広重	不二三十六景 東都両国橋下		嘉永5年頃		
55	葛飾北斎	中村仲蔵のてん竺徳兵衛実ハそうふくわん		天明3年8月		
56	葛飾北斎	三代目沢村宗十郎のしけたゞ		寛政3年3月		
57	勝川春好	三代目沢村宗十郎の一寸徳兵衛 六代目中山小十郎の釣船の三ぶ 三代目大谷広次の団七九郎		天明6年6月		
58	勝川春好	三代目瀬川菊之丞		天明8~寛政2年頃		
59	勝川春英	四代目岩井半四郎のくものたへま 五代目市川団十郎のなるかみ上人		寛政2年2月		
60	歌川豊国	役者舞台之姿絵 きの国や		寛政6年5月		
61	東洲斎写楽	三代目瀬川菊之丞の田辺文蔵の妻おしづ		寛政6年5月		
62	勝川春英	三代目沢村宗十郎の大星由良之介		寛政8年		
63	葛飾北斎	風流見立狂言 入間ことば		天明末~寛政前期		
64	葛飾北斎	初代中村仲蔵		天明3年		
65	葛飾北斎	三代目市川高麗蔵		天明~寛政前期		
66	勝川春好	三代目市川高麗蔵の狩人なるこの万助 初代大谷徳次の狩人田のくろの山助 三代目吾妻藤蔵のあづまのもの楠の千枝きつね		寛政元年3月		
67	勝川春好	四代目岩井半四郎		天明8~寛政2年頃		
68	勝川春英	初代三樹徳次郎の早の勘平 六代目中山小十郎の斧定九郎		天明6年5月		
69	歌川豊国	役者舞台之姿絵 まさつや		寛政6年5月		
70	東洲斎写楽	二代目瀬川富三郎の大岸蔵人妻やどり木		寛政6年5月		

71	勝川春英	二代目中村野塩の本蔵女房となせ		寛政7年4月		
72	葛飾北斎	梶原源太景季		寛政前期		
73	葛飾北斎	風俗三美人図		寛政10年頃		
74	葛飾北斎	茶摘図		文化頃		
75	窪俊満	二美人遊歩の図		寛政頃		
76	喜多川月麿	花魁図		文化頃		
77	蹄齋北馬	桜下花魁の図		文政前期頃		
78	月齋峨眉丸	花魁立姿図		文化～文政頃		
79	葛飾北斎	見立式三番		享和末期～文化初期		
80	葛飾北斎	花魁図		文化頃		
81	山東京伝	霊祭の美人		寛政後期～享和頃		
82	鳥文齋栄之	胡蝶の夢		文化頃		
83	菊川英山	夏姿美人図		文化11～15年頃		
84	柳々居辰斎	花魁立姿図		寛政末～文政前期頃		
85	葛飾北斎	浅草金龍山観世音境内之図		天明頃		
86	葛飾北斎	新板浮絵両国橋夕涼夜見世之図		文化8年頃		
87	歌川豊国	浮絵 亀井戸天満宮之風景		寛政前期頃		
88	昇亭北寿	東都浅草川山谷堀入口向牛島之景		文化元～6年頃		
89	葛飾北斎	百橋一覽図		文政6年頃		
90	鋏形蕙斎 (北尾政美)	江戸名所の絵		享和3年		
91	葛飾北斎	琉球八景 城嶽靈泉		天保3年頃		
92	葛飾北斎	諸国瀧廻り 東海道坂ノ下清滝くわんおん		天保4年頃		
93	葛飾北斎	諸国瀧廻り 木曾海道小野ノ瀑布		天保4年頃		
94	歌川広重	木曾海道六拾九次之内 上ヶ松		天保7～8年頃		
95	葛飾北斎	諸国瀧廻り 下野黒髪山きりふりの滝		天保4年頃		
96	溪齋英泉	日光山名所之内 寂光布引瀧		天保14年～弘化3年		
97	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 かうつけ佐野ふなはしの古づ		天保5年頃		
98	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 足利行道山くものかけはし		天保5年頃		
99	歌川広重	月二拾八景之内 弓張月		天保3年頃		
100	歌川国芳	東都名所 大森		天保3-4年頃		
101	歌川国芳	東都橋場之図		天保2～3年頃		
102	葛飾北斎	江都両国橋夕涼花火之図		天保頃		
103	葛飾北斎	新板浮絵三囲牛御前兩社之図		文化8年頃		
104	歌川国丸	新板浮絵江戸神田明神之図		文化頃		
105	昇亭北寿	甲斐国猿橋ノ真汚之図		文化6～文政頃		
106	葛飾北斎	総房海陸勝景奇覧		文政初期頃		
107	鋏形蕙斎 (北尾政美)	日本名所の絵		文化頃		
108	葛飾北斎	琉球八景 筍崖夕照		天保3年頃		
109	葛飾北斎	諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿弥陀ヶ瀧		天保4年頃		
110	葛飾北斎	諸国瀧廻り 美濃ノ国養老の滝		天保4年頃		
111	歌川広重	六十余州名所図会 美濃 養老ノ瀧		嘉永6年8月		
112	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 すほうの国きんたいはし		天保5年頃		
113	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし		天保5年頃		
114	溪齋英泉	木曾路駅 野尻 伊奈川橋遠景		天保6年		
115	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 東海道岡崎矢はきのはし		天保5年頃		
116	歌川広重	東海道五拾三次之内 岡崎 矢矧の橋		天保4年～7年頃		
117	歌川国芳	東都名所 てつぼふづ		天保3～4年頃		
118	歌川国芳	東都名所 浅草今戸		天保3～4年頃		
119	葛飾北斎	假名手本忠臣蔵 三段目		文化3年		
120	歌川豊国	浮絵忠臣蔵十一段目之図		寛政4～6年頃		
121	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』後篇卷之一	個人蔵	文化5年		
122	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』後篇卷之三	個人蔵	文化5年		
123	葛飾北斎	鎌倉の権五郎景政 鳥の海弥三郎保則		天保4～6年頃		
124	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人一個 出林龍鄒淵		文政末～天保前期頃		
125	葛飾北斎	忠義水滸伝画本		文政12年		
126	葛飾北斎	新板浮絵忠臣蔵第五段目		享和頃		
127	歌川豊国	浮絵忠臣蔵五段目之図		寛政4～6年頃		
128	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』後篇卷之三	個人蔵	文化5年		
129	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』残篇卷之四	個人蔵	文化8年		
130	葛飾北斎	楠多門丸正重 八尾の別当常久		天保4～6年頃		
131	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人一個 船火兒張横		文政末～天保前期頃		
132	葛飾北斎	忠義水滸伝画本		文政12年		
133	葛飾北斎	富嶽三十六景 下目黒		天保元～4年頃		
134	春婦齋北妙	富嶽三十六景 下目黒		天保4～5年頃		
135	落合芳幾	百もの語 小幡小平治 十		明治23年8月		
136	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』後篇卷之一	個人蔵	文化5年		
137	曲亭馬琴著・月岡芳年	『椿説弓張月』後編上	個人蔵	明治16年		
138	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』残篇卷之一	個人蔵	文化8年		
139	曲亭馬琴著・月岡芳年	『椿説弓張月』残篇上	個人蔵	明治16年		
140	葛飾北斎	『北斎漫画』十二編		天保5年		
141	歌川広景	江戸名所道化尽 七 新シ橋の大風		安政6年4月		
142	葛飾北斎	『東都名所一覽』上巻		寛政12年		
143	豊原国周	開化三十六会席 枕橋 八百松		明治11年1月		
144	落合芳幾	百もの語 四ツ谷 八		明治23年8月		
145	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』後篇卷之一	個人蔵	文化5年		
146	曲亭馬琴著・月岡芳年	『椿説弓張月』後編上	個人蔵	明治16年		
147	曲亭馬琴著・葛飾北斎	『椿説弓張月』残篇卷之一	個人蔵	文化8年		
148	曲亭馬琴著・月岡芳年	『椿説弓張月』残篇上	個人蔵	明治16年		
149	葛飾北斎	『北斎漫画』十二編		天保5年		
150	歌川広景	江戸名所道化尽 四 御茶の水の釣人		安政6年正月		